



竹の里・乙訓エリア 長岡天満宮

## 令和4年度 新年のご挨拶 観光再開の1年に

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支「寅年」は、春が来て植物の根や茎が成長する時期にあたるといわれています。  
観光業界においては我慢の時期が長く続きましたが、今年こそは自由な観光と旅の喜びを取り戻し、会員及び観光関連事業者の皆様の飛躍の1年となることを願っています。

新型コロナウイルスの感染拡大から丸2年となりました。コロナ禍は人類の生命や健康を脅かし、生活や仕事に様々な制約や影響を与えました。しかし一方で変化をもたらしたことも事実です。  
例えば、インターネットの通信速度や容量が飛躍的に増大し、テレワークやワーケーションといった新しい働き方が定着しました。また、家での食事が増えたことはワークライフバランスを促進し、移動の自粛は身近なエリアを見直すきっかけにもなりました。

京都府観光連盟では、「もうひとつの京都」として、古都・京都のイメージにとどまらない京都府域の魅力を発信しています。「海・森・お茶の京都」、そして「竹の里・乙訓」における「新しい京都観光」は、感染防止対策を前提とした安心・安全な旅の提案であり、多くの観光客の皆様にご体感いただきたいと考えています。

そして、観光分野におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の促進も喫緊の課題です。  
ビッグデータの分析やマーケティング手法についてIT関連事業者の知見も活かしながら検討を行い、京都の観光事業者がより力を発揮できる環境を整えていきたいと思っております。またデータを活用できる観光人材の育成にも積極的に取り組むこととしています。

本年も、会員の皆様をはじめ、府内のDMO、観光協会、行政と連携しながら、より一層の観光振興に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。  
結びにあたり、皆様のご健勝とご発展を心からお祈り申し上げます。



公益社団法人京都府観光連盟  
会長 田中 誠二

# 「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」

## 「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」を実施

新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光業界の需要回復を図るため、京都府からの補助金事業として、京都府内への宿泊・旅行（日帰りも対象）に対する割引及びクーポン券発行事業「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」を実施。本キャンペーンは、令和3年10月22日(木)からスタートし、令和4年2月28日(火)まで期間が延長されています。

※今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況により停止される可能性があります。

- 令和4年1月1日(土)以降は、ワクチン接種歴やPCR検査・抗原検査での陰性結果の表示が必要です。
- 令和4年1月4日(火)からは京都府に隣接する府県へ対象地域が順次拡大。



### <1月12日(水)時点でのキャンペーン状況>

京都府内の宿泊施設や旅行会社は、京都府民に加えて、滋賀県・奈良県・福井県・兵庫県の府県民にもキャンペーンの適用が可能です。

京都府民は、兵庫県・福井県への旅行や宿泊で補助が受けられます。

- 2月28日までに、国のGoToトラベル事業が開始された場合、同キャンペーンの新規予約・販売は終了となります。

### 今後の観光需要について (予定)

	12月	1月	2月	3月
きょうと魅力再発見旅プロジェクト	→	→ 1月1日から2月28日まで延長	→ ・宿泊・旅行割 (最大5,000円) ・クーポン券発行(最大2,000円)	
隣接府県への拡大		→ 1月上旬から2月28日まで実施		
GoToトラベル(国事業)			→ 国の「Go To トラベル」事業の再開 (想定)	

※「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」と「GoToトラベル」の併用不可

## 観光連盟 Report

### 京都観光おもてなし人材育成セミナーを実施

WithコロナにおけるAI・IoT等の最新技術の活用やおもてなしの向上を図るため、観光関連事業所の経営者や従業員の方向けに「京都観光おもてなし人材育成セミナー」を全4回開催しました。

旅行業や宿泊業だけでなく、運輸業や小売業等、幅広い業種から参加いただきました。講義やワークショップを実施し、事後のアンケートでは、8割以上の方から「有意義だった」との声をいただきました。



- 第1回 令和3年 9月29日(水) @オンライン開催  
第1部:ブランド力や資本力に依存しない観光プロモーション  
第2部:事例に学ぶコロナ禍に取り組みたい客単価UPのポイント  
受講者:22名

- 第2回 令和3年10月27日(水) @ギャラリーかめおか  
第1部:観光客が求めるものは本当に変わったのか  
第2部:今までの「あたりまえ」からの脱却  
受講者:15名

- 第3回 令和3年11月24日(水) @ゆめりあうじ  
第1部:Googleマイビジネスの活用方法  
第2部:ローカル検索の情報整備  
受講者:16名

- 第4回 令和3年12月 8日(水) @メルパルク京都  
第1部:ロケーションデータで見る観光コンテンツの変容  
第2部:観光の変化をデータ(ファクト)で見極める  
受講者:18名

## 歴史文化講座「利休の夢、秀吉の夢」を共催開催

歴史文化講座「利休の夢、秀吉の夢」を京都府・JR東海との共催で開催しました。トークセッションや「お茶の京都」のプレゼンテーションが行われ、参加者から「京都に行ってみたく思える内容だった」等の声をいただきました。10月30日には「宇治・平等院の至宝とお茶を知る旅」と題して現地散策を実施しました。

開催日 令和3年10月6日(水)  
会場 よみうりホール(東京)  
参加者数 約500名  
現地散策 令和3年10月30日(土) 宇治市内  
参加者数 約60人

## 令和3年度宿泊施設フロント担当者への現地説明会を実施

京都市内宿泊施設のフロント担当者に府域の観光情報を提供し、府域への誘客を図るために現地説明会を実施しました。

和束町・宇治田原町では、美味しいお茶の淹れ方講座や現地ガイドとの交流を行い、参加者からは「現地で直接体験することで、お客様に自信をもって御案内することができる経験になった」等の声がありました。

開催日 令和3年11月15日(月)  
参加者 13名



## 令和3年度「京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会」総会を開催

京都府内で活動する観光ボランティアガイド団体の相互の連携、意見交換を目的に「京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会」が平成21年8月に設立され、当連盟では事務局を担っています。

令和3年11月22日(月)に井上市朗会長(ふるさと亀岡ガイドの会会長)をはじめ、各ボランティアガイド団体が集まり、令和3年度総会が開催されました。

当日は、コロナ禍において新たに始めた取り組みについての紹介や、ガイドの担い手不足等の課題に対する意見交換が行われました。

開催日 令和3年11月22日(月)  
会場 TKPガーデンシティ 京都タワーホテル  
参加者 18団体(28名)



## 「北条義時の生きた時代」特設ページを公開

2022年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にまつわる物語や歴史の舞台となった場所、文化資源を当連盟公式HPの特設ページで紹介しています。

特設ページ「北条義時の生きた時代」では、大河ドラマゆかりの舞台を京都に探し、北条義時の生きた動乱の世を京都からの視点で、全4回にわたって順次ご紹介していきます。

また、JR東海と連携し「そうだ 京都、行こう」HP内でも大河ドラマとゆかりある京都のスポットを紹介しています。

第1回 令和3年12月24日 公開  
第2回 令和4年3月下旬 公開予定



## 「もうひとつの京都」メディアファムツアーを実施

雑誌等のメディア担当者に『もうひとつの京都』の魅力を知ってもらうため、メディアファムツアーを実施しました。今回は、海の京都、森の京都を案内し、「天橋立」「伊根の舟屋」「立岩」、森の京都エリアのワイナリー等を紹介しました。

参加者からは「伊根の舟屋は一生に一度は訪れるべき日本の風景」等の声があり、京都府域の観光資源について理解を深めていただきました。

実施日 令和3年11月15日(月)、16日(火)  
参加者 4名



# 観光分野におけるDX促進の取り組み

アフターコロナにおける京都観光の復活及び活性化を目指し、観光分野におけるDX推進のために、次の3つの事業について取り組みを行っています。

## ①京都観光チャレンジ事業

観光分野におけるDXを促進するために、民間事業者から広くアイデアを募集。IT関連企業や交通事業者、旅行会社等から34件の応募があり、下記6事業者を採択の上、事業を実施中です。

No.	事業者名	提案内容
1	agata Japan株式会社	府内の観光地等にライブカメラを設置し、24時間Youtube配信を行うことで、当該観光地のSEO対策を行う。
2	株式会社AZOO	予約サイトの口コミレビューを収集し、トレンドに基づいたマーケティング戦略を提案。
3	京なか株式会社	AIが観光客の興味や目的に応じた観光ルートを推薦する観光地図の開発。
4	ソフトバンク株式会社	観光地のVR体験の提供と、インセンティブとしてのクーポン配布について、人流分析により効果検証。
5	株式会社ディアライブ	府内観光事業者の人材育成に役立つデジタルマーケティング支援サービス『SURGE』の無償提供と、ウェビナーの開催。
6	株式会社まちづくりプラットフォーム	旅行者のSNSでのつぶやきを収集・分析し、トレンドを見える化する仕組みをつくる。

## ②京都観光データ収集・分析事業（モデル事業）

京丹後市夕日ヶ浦エリアにおけるモデル事業を民間企業と連携して実施しています。

人流分析やSNS分析、観光事業者・観光客へのアンケート調査を行い、夕日ヶ浦エリアを訪れる観光客の特性等や当エリアの魅力再発見につなげます。分析結果については、地域の観光事業者と共有するとともに、今後のプロモーションについても検討を行います。

## ③観光人材育成事業

観光関連事業者を対象とした「京都府観光経営セミナー・DX実践編」を開催します。観光経営におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)実践能力を開発に向けて、ICT技術を観光経営に導入する考え方、応用事例、活用検討等について、講義と実習を行います。

<研修概要>

令和4年2月15日(火)～17日(木)

対面・オンライン(Zoom)の選択制(ハイフレックス形式)

※対面講義の場合は、京都大学経営管理大学院内で開催

詳しくは、当連盟公式HPをご参照ください。

**(申込締切は令和4年1月31日(月)まで。)**

### ○WEB・デジタルマーケティング支援サービス『SURGE』無償提供中

DX推進に役立つオンライン学習コンテンツ約50本と便利なツール約20本が利用できるほか実践力を高めていただくためのウェビナーも4回開催されます。

府内の観光事業者であれば、無償でコンテンツの閲覧とウェビナー参加ができますので、ぜひご活用ください。詳しくは、当連盟公式HPをご参照ください。

**(申込締切は令和4年1月21日(金)まで。)**



<事務局>

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町府庁2号館3階

TEL:075-411-9990

URL:https://www.kyoto-kankou.or.jp

<編集・発行者>

公益社団法人京都府観光連盟

令和4年1月12日発行